



TITLE:

南洋新占領地研究ノ二まーしゃる 群島研究

AUTHOR(S):

山本, 美越乃

CITATION:

山本, 美越乃. 南洋新占領地研究ノ二まーしゃる群島研究. 經濟論叢
1915, 1(6): 719-733

ISSUE DATE:

1915

URL:

<https://doi.org/10.14989/126931>

RIGHT:

學大科法學大國帝都京

經濟論叢

號六第

卷一第

論說

●米價ノ騰落ト其調節ニ就テ(二)

●穀物倉庫論

●貧富問題(三)(完)

雜錄

●大藏省證券ニ就テ尾上學士ニ應フ

●南洋新占領地研究ノ二
まーしやる群島研究

●保險學說ノ發展(一)

雜報

●經濟的進化ト人口法則(二)(完)

●最近ノ金融問題(一)

●廣告稅ト廣告官幣

●戰爭ト英國ノ貿易

●社會政策學會第九回大會記事

●京都法學會大會記事

法學博士 戸田 海市

助教授 河田 嗣郎

法學博士 田島 錦治

法學博士 小川 郷太郎

助教授 山本 美越乃

法學士 小島 昌太郎

講 師 米田 庄太郎

谷村 一太郎

法學博士 神戶 正雄

助教授 河田 嗣郎

講 師 高田 保馬

南洋新占領地
研究ノ二

まーしやる群島研究

助教授 山本美越乃

(一) 總説

まーしやる群島ハ北緯四度三十分乃至十五度、東經百六十一度乃至百七十二度ノ間ニ
北西ヨリ南東ノ方向ニ延長セル二列ノ珊瑚礁島群ヨリ成リ、東方ニ在ルモノヲらたつく(Ratak)
(土語日出ノ意)列島、西方ニ在ルモノヲらりつく(Retok)(土語日没ノ意)列島ト稱ス、主要ノ諸
島約二十八ヲ除ク外ハ多クハ暴風怒濤ニ因リテ撃碎セラレタル礁脈ノ僅カニ海面ニ露出セルニ過
ギズ、而シテ各島ヲ通ジテ陸地ノ高度ハ極メテ低ク、最モ高キモノト雖トモ十五ハ呎ヲ超ユルコ
ト稀ニシテ普通ハ三呎乃至五呎ナリトス、一般ニ不整形ノ珊瑚礁湖(Lagoon)ヲ形造リ湖内ハ艦

船ノ碇泊ニ適スルモノ少ナカラズ、陸地ノ總面積ハ未ダ正確ニ之ヲ知ルコト能ハズト雖トモ、獨逸政廳ノ調査ニ據レバ約四百平方基米ナリト云フ、土地ハ一體ニ珊瑚礁ノ破片又ハ砂礫ヲ以テ蔽ハレ普通植物ノ生育ニハ適セザルモ、椰子樹・露兜樹^{パンデナス}及ビ麩包果樹^{ブレッドフルーツ}ノミハ到ル處ニ成長シ、又多少土層ノ存スル處ニハ芋類ヲ産ス、地質ノ構成此ノ如クナルヲ以テ井泉ニ乏シク群島中僅カニ二三箇所ニ於テ少量ノ淡水ヲ湧出スルアルノミ。氣候ハ純然タル熱帶海洋性ヲ帶ビ大氣濕潤ニシテ雨量多ク、溫度ハ一般ニ風向及ビ雨量ニ依リテ左右セラルルモノノ如シ、首島やるーと(J.E.)ニ於テハ一年ヲ通ジテ平均溫度華氏八十一度ニシテ、十二月・一月ノ七十八度乃至八十度ヲ低溫トシ、七月・八月ノ八十二度乃至八十四度ヲ高溫トス、一日中ノ溫度ノ如キモ晝夜ヲ通ジテ大差ナシ、十二月ヨリ翌年四月迄ハ北東風、五月ヨリ九月迄ハ南東風ノ時季ニシテ、其ノ他ハ風向不定且往々無風ナルコトアリ、雨量ハ例年一月・二月頃ニ最モ少ナク五月・六月頃ニ最モ多シ、颶風ノ襲來ハ極メテ稀ナルモ尙時トシテハ之ガ爲メニ多大ノ損害ヲ蒙ルコトナキニアラズ、殊ニ一九〇五年六月三十日ノ颶風ノ如キハ前後三回ニ亘リテ猛烈ナル海嘯ヲ伴ヒ、怒濤ノ高サハ十二米乃至十五米ニ及ビ、草木ハ悉ク浸水シ、多數ノ溺死者ヲ生ジタルガ如キ實例アリ。

外國トノ交通ハ從來群島中ノ首島タルやるーと島ヲ經由シテ之ヲ爲セリ、該島ハ南洋ニ於ケル獨逸ノ大特許會社ノ一タルやるーと會社(Deutsche Jaluit-Gesellschaft)總支店ノ所在地トシテ、同社所有ノ汽船^{ボート}_{びるまに}あに依リテ南洋諸島トしどにー及ビ香港間ノ連絡ヲ保チ(往復寄港數年十回)、其ノ他英商ばーんす・ふあるぶ商會(Messrs. Burns, Philip & Co., Ltd.)所有ノ汽船三隻モ亦しどにー・やるーと間及ビやるーと各島間ヲ定期航行(年六回)セルノミナラズ、毎年一二回ハ不定期船ノ寄港アルヲ以テ著シキ不便ヲ感ゼズ、又群島内ノ交通ハ前記英商會ノ汽船ニ依ル外、占領前ニハやるーと會社ノ所有セル群島貿易船ハやるーとヲ中心トシテ少クトモ毎月一回各島間ヲ巡航

シタリ、一九一二年度ニやるゝと島ニ出入シタル汽船ハ二六隻二七六八〇噸ニシテ、一九一三年度ニ於テハ二四隻二〇九四六噸ヲ算セリ。通信機關ハ獨逸本國政府ノ直轄ノ下ニやるゝと島中ノやばーる(Jabor)ニ郵便局ヲ設ケ、一切ノ郵便物ハ各船便ニ托シテ其ノ集配ヲ爲シ、電信ハ普通郵便船ニ依リテやつぶ島ニ廻送シ、同島ニ於ケル獨逸海底電信會社 (Deutsch-Niederländische Telegraphen Gesellschaft) ヲシテ之ヲ送達セシメ、急ヲ要スル場合ニハ船便ニ依リテなうゝる島ニ送り、同地ヨリ無線電信ヲ以テやつぶ島ニ轉送セシメタリ、此ノ如クニシテ特別ノ故障ノ存セザル限リハ一週間内外ヲ以テやるゝと島ト獨逸本國間ノ通信ヲ交換スルコトヲ得タリト云フ。

(註) 獨逸南洋諸島ニ於テハヤッブ(Xap)・なべーる(Gauru)・がばうる(Kahau)・やうさ(Samoa)及ビあんがうる(Angau)ノ各島ニ無線電信所アリテ相互ニ通信ヲ爲スコトヲ得タルヲ以テ本群島ノ通信上ニモ多大ノ便益ヲ與ヘタリ。

本群島ハ一五二六年以後數次ニ西班牙ノ探險者ニ依リテ發見セラレシガ、當時ハ未ダ世人ノ注意ヲ惹クニ至ラズシテ止ミシニ、其ノ後一七八八年ニ至リ英國ノ航海者まーしやる(Cap. Marshall)ニ依リテ再ビ世ニ紹介セラレ、爾來其ノ名ヲ冠シテまーしやる群島ト稱スルニ至レリ、然ルニ該群島方面ニハ第十九世紀ノ初期ニ於テハ露國軍艦ノ巡航スルアリ、又中葉以後ニハ獨逸軍艦及ビ商人等ノ活動スルアリテ、漸次國際的競争園内ニ入ルニ至リシガ、就中獨逸商會ビでふろい(Godoffroy)及ビへるんすはーむ(Henslein)等ノ活動ニ伴ヒ獨人ノ渡來スル者益々増加シ、一八七〇年代ニハ群島内ニ居住セル獨人ノ數ハ一百人ヲ下ラザリシト云フ、此ノ如クシテ一八七八年ニハ獨逸軍艦ハ帝國ノ名ヲ以テやるゝと島ノ一酋長ト條約ヲ締結シテ一貯炭地(Kohlensstation)ヲ獲得シ、次デ一八八五年ニハ英獨間ノ協約ニ依リテ該群島ヲ獨逸ノ利益範圍内ニ置キシガ、其ノ後幾許モナクシテ獨逸政府ハ終ニ全ク之ヲ保護地トナスニ至レリ。まーしやる群島ノ獨逸ノ領有ニ歸スルヤ、從來是等ノ地方ニ活動シツツアリシ獨逸商會等ハ互ニ協同シテやるゝと會社ナル一拓植

會社ヲ起シ(一八八七年十二月二十一日設立)ニシテ資本金百二十萬馬克本店ハ漢堡ニ在リ、南洋諸島トノ通商・航海及ビ同地方ニ於ケル栽培事業ノ經營ヲ以テ其ノ目的トナス、一八八八年一月二十一日獨逸政府ト契約ヲ締結シテ會社自ラ該群島ノ行政費ヲ負擔スルニ代ヘ、其ノ報償トシテ群島内ニ於ケル經濟的利益ノ獨占及ビ行政殊ニ徵稅ニ參與スルノ特權ヲ得タリ、故ニ該契約ニ由リ假令統治權ノ行使ハ之ヲ政府ニ留保スルモ行政費ハ之ヲ會社ノ負擔トナシ、會社モ亦徵稅上ノ特權ヲ有スルト共ニ群島ノ行政ニ關スル法令ハやるゝと會社ノ意見ヲ聽キテ然ル後ニ之ヲ制定スベキ保證ヲ得タリ、然レドモ該契約ハ一九〇六年四月一日ヲ以テ滿了ン、爾來政府自ラ其ノ行政費ヲ負擔スルコトナルヤ、是等ノ群島ヲ以テ獨立セル一箇ノ保護地ト見做サズシテ、まゝしやる及ビかろりん群島ト共ニ獨領にゆゝぎにあ保護地ノ一部トナセリ。

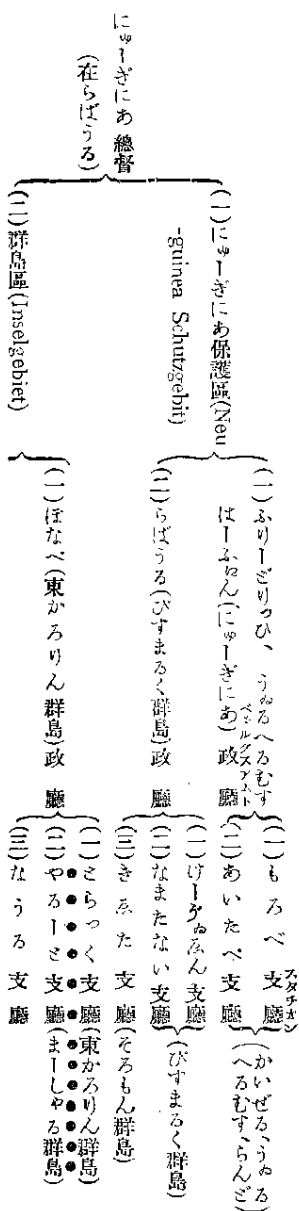
(二) 群島々治一班 まゝしやる群島ハ東かろりん群島ト共ニゆゝぎにあ總督ノ下ニ屬セル群島區 (Inselgebiet) ノ二大行政區劃ノ一部分ヲ形造リ、東かろりん群島中ノぼなべ (Ponape) 島政廳 (Resident) ニ隸屬セル、やるゝと島支廳 (Station) ニ依リテ直接管理セラレタリ、今其ノ統治機關ノ關係ヲ表示セバ左ノ如シ。

二大行政區劃

政廳及所在地

支廳及所在地

管理區域



(一)ばらう支廳 (西からりん群島)
 (二)あんがうる支廳
 (三)さいばん支廳(まりあな群島)

やるゝと支廳ニハ廳長一名・醫官・書記・助手及び警務長各一名ヲ置キテ群島ノ行政及び司法ノ任ニ當ラシメタリ、而シテ其ノ政務ヲ大別セバ戶籍・警察・病院等ノ内務行政ニ關スルモノ、歳出入及び徵稅等ノ財務行政ニ關スルモノ、司法事務ニ關スルモノ、農工商及び管船事務ニ關スルモノ等トナスコトヲ得ベシ。

(甲)戶籍 戶籍ハ白人・有色人及び土人ノ三ニ分チ、白人ノ戶籍ハ其ノ調査完全セルモ有色人及び土人ノ戶籍ニ關シテハ殆ンド信據スルニ足ラザル狀態ニ在リ、殊ニ土人ノ戶口ハ毎年一兩回各島ヲ巡廻シテ點呼加除スルニ過ギザルヲ以テ單ニ其ノ概數ヲ知り得ルニ止マリ、出生死亡轉居等ノ移動ヲ詳カニスルコト能ハズ、又有色人ノ戶籍ハ主トシテ支那人ニ關スルモノナルモ、白人ニ使傭セラルル者ヲ除キテハ其ノ調査頗ル不完全ナリトス。

(乙)警察 警察事務トシテハ獨逸陸軍豫備下士ヲ長トシテ其ノ下ニ依リぎにあニ於テ數箇月間獨逸式ノ訓練ヲ受ケタル十五名ノ依リぎにあ土人及び一名ノ馬來人巡查ヲ屬セシメ、主トシテ廳舎ノ警備・囚人ノ看守・其ノ他ノ雜役ニ服セシメタルニ過ギズ。

(丙)病院 廳立病院ハやるゝと島やばゝるニ本院ヲ設ケ(土人患者數十名・白人患者數名ヲ收容シ得ベキ比較的完全セル設備アリ)、ゑり島ニ癩病患者收容所ヲ置キ(木造ノ小屋ニシテ數名ノ患者ヲ收容シ一切廳費ヲ以テ支辨シタリ)、獨逸醫官院長ノ任ニ當リ其ノ下ニ助手及び看護婦各一名(共ニ獨逸人)土人數名ヲ使用シテ實費治療ヲ爲セシガ、開戦前ニハ一日百名内外ノ患者アソシト云フ、其ノ他りきゑぶ(Likiep)及ぶあるのゝ島(Amo)ニハ藥品販賣者ヲ置キ、一箇月二十

馬克内外ノ手當ヲ給シテ病院調劑藥ノ委託販賣ヲ爲サシメタリ。

(丁)財務 やるーと支應ノ歲入ノ主ナルモノハ租稅・關稅・手數料・病院收入・罰金・土地賣買及ビ賃賃料等ニシテ、歲出ノ主ナルモノハ俸給・廳費・旅費・病院費・學校補助費等ナリトス、而シテ其ノ收支ノ狀態ハ最近數年間頗ル良好ニシテ、年々五萬乃至十萬馬克ノ剩餘金ヲ生ジツツアリ、從テ特別ノ支出ヲ要スル場合ノ他ハ本國政府ノ補助ヲ仰グノ必要ナシ (別表參照)、一九一三年度ニ於ケル歲入ノ總額ハ十四萬九千餘馬克ニシテ、内、租稅ハ三割餘・關稅ハ五割七分餘ヲ占メ、歲出ノ總額ハ九萬一千餘馬克ニシテ、内、俸給及ビ諸給與ハ五割餘・病院費ハ二割餘ヲ占ム。

(別表)

最近五箇年間まーしやる群島歲出一覽表

年 度	歲 入	歲 出	剩 餘 金
一九〇九年	一二七、六九九・九〇	五八、二五一・二一	六九、五四八・六九
一九一〇年	一四四、八一六・五七	五四、四〇四・四九	九〇、四一二・〇八
一九一一年	一五六、五六九・八五	四七、四五七・五五	一〇九、一一二・三〇
一九一二年	一五二、五六四・七九	七四、三七七・四六	七八、一八七・三三
一九一三年	一四九、四九四・〇四	九一、三六二・五七	五八、一三一・四七

まーしやる群島ニ行ハレタル稅制ハ營業稅・人頭稅・土人稅及ビ輸出入稅ノ四種ニシテ

(イ)營業稅 ハ營業ノ種類及ビ賣上高ニ應ジ次ノ方法ニ依リテ之ヲ賦課セリ、(一)本群島内ニ設立セラレタル營利會社又ハ商店ニシテ一箇年ノ賣上高五十萬馬克以上ノ者ハ年額六千馬克、(二)一箇年ノ賣上高五十萬馬克以下ノ者ハ年額三千馬克、(三)酒精飲料ノ小賣業又ハ旅館業ヲ營ム者ハ年額八百馬克、(四)本群島外ニ設立セラレタル會社ノ船舶ニシテ本群島内ノ貿易ニ從事スル者ハ一船毎ニ一箇年二千馬克。而シテ以上ノ課稅ハ之ヲ四期ニ分チテ三箇月毎ニ前納ス

可キゴトヲ命ズ。

(註)一九一三年度ニ於ケル營業稅ノ總額ハ一萬〇三百馬克ニシテやるーと會社ノ六千馬克・英商バールン・ふなるぶ商會ノ貿易船ニ對スル課稅二千馬克・やるーと旅館ノ八百馬克ヲ其ノ主ナルモノトナス。

(ロ)人頭稅 ハ白人并ニ土人以外ノ有色人ニシテ滿十六歲以上ノ男子ニ之ヲ賦課シ、其ノ稅額ハ白人一箇年四十馬克、有色人一箇年二十馬克トス。

(註)一九一二年度ニ於ケル白人及ビ有色人ノ人頭稅總額ハ二千九百二十馬克ナリトス。

(ハ)土人稅 ハ人頭稅ヨリハ寧ロ地租ニ似タル性質ヲ有シ、土人ヲシテ椰子核ヲ以テ之ヲ納付セシムルモノニシテ、其ノ方法ハ政廳ヨリ各島ノ酋長ニ對シテ其ノ管轄地域ノ廣狹・該地域内ニ於ケル椰子樹ノ多少及ビ土民ノ數ヲ標準トシテ分賦シタル一定額ヲ納付セシメ、酋長ハ更ニ是等ノ分賦額ヲ一定ノ標準ニ據リテ部下ノ土民ニ割當テ徵收スルモノトス、而シテ政廳ハやるーと會社ト特約シテ是等ノ椰子核ヲ一瓦二十布ノ價格ヲ以テ同會社ニ拂下グ、此ノ内ヨリ酋長ニ對スル報酬トシテ稅額ノ三分ノ一ヲ一瓦四布ノ割合ヲ以テ計算シタル金額ヲ還付スルノ制度ニ依レリ、現今酋長ノ納付スル椰子核ノ總額ハ一箇年二十二萬四千瓦ナリトス。

(註)一九一二年度ニ於ケル土人稅ノ總額ハ之ヲ金額ニ換算セバ二萬一千餘馬克ニ相當ス。

(ニ)輸出入稅 ニ關シテハにゅーぎにあト同一ノ制度行ハレシヲ以テ、其ノ稅率等ハやつぶ島ノ條下ニ述ベタル所ト異ナルコトナシ(經濟論叢第一卷第三號一〇七頁參照)。

(註)一九一三年度ニ於ケル關稅ノ總額ハ八萬八千餘馬克ナリトス。

(戊)司法事務 やるーと支廳ノ裁判ハにゅーぎにあ總督ノ下ニ於ケル下級裁判所ヲ構成シ、土人ニ對シテハ死刑以外ノ一切ノ宣告ヲ爲スノ權能ヲ有ス、裁判長ハ支廳長自ラ之ニ當リ事件ノ輕重ニ依リテ或ハ之ヲ獨裁シ、或ハ在留獨逸人中ヨリ二名以内ノ判事・辯護士・通譯等ヲ隨時指定シテ裁判セシメタリ。監獄ハ六箇ノ牢室ヨリ成リ囚人ニハ道路ノ掃除其ノ他諸種ノ雜役ヲ爲サシ

ム。

(癸)農工商及ビ管船事務 ニ關シテハ特ニ注意スルニ足ルモノナシ、殊ニ管船事務ノ如キハ白人所有ノ船舶ハ本國ニ於テ登録セラルルガ故ニ、當支廳ニ登録スルモノハ僅カニ土人所有ノ帆船及刳舟アルニ過ギズ、(農工商業ニ關シテハ後段「經濟的事情」ノ項參照)。

(三)住民ノ概況

本群島ノ住民モ亦みくろねしあん即チかなか種其ノ大部分ヲ占ムルモ、かろりん群島ノ住民ニ比スル時ハ他種族トノ混血一層甚シキモノノ如シ、土民ノ數ハ約一萬ト稱セラルルモ嚴密ナル戸口調査ノ方法行ハレザルヲ以テ精確ヲ保スルコト難ハズ、一九一三年ノ調査ニ據

レバ土民ノ數ハ九五四六人ヲ算シ(一平方基米ニ二十二人居住者八十一人アリシガ)(獨人五六、米、蘭、諸人及ビ無籍者各一)、大正四年二月ノ調査ニ據レバ白人居住者ノ數ハ減ジテ四十三人トナレリ。土民ハ一般ニ柔順ナルモ怠惰ニシテ規則正シキ勞働ニ從事スルコトヲ厭フ

ノ風アリ、故ニ白人ニ使役セラルル少數者ヲ除ク外ハ殆ンド全ク浮浪ノ生活ヲ營ミ、且私有又ハ專有ノ觀念ニ乏シキガ故ニ擅マニ他人ノ有テ侵シテ怪シマズ、比較的多數ノ白人ノ居住セル二三ノ島嶼ヲ除キテハ、土民ノ狀態ハ全ク共產的ナリト稱スルモ不可ナシ、又淫風旺ニシテ男女間ノ關係頗ル紊レ、夫婦ノ離合常ナク、一婦ニシテ尙十數夫ニ接スル者モ敢テ誇ナシトセズ。古來生兒ハ悉ク之ヲ母ニ屬セシムルノ習慣アルヨリ、土民ノ子女ハ其ノ母ノ名ヲ知レルモ父ノ何人ナルヤヲ知ラザル者多ク、加フルニ懶惰ニシテ育兒ノ勞ヲ厭フノ結果墮胎ヲ爲ス者モ亦甚ダ多シト云フ(墮胎ト血族結婚ノ廣ク行ハルルコトハ本群島ノ人口ニテ増加セシメザル重大ナル原因ヲ成スモノノ如シ)。土民ノ生活狀態ハ極メテ單純ニシテ、酋長中ニハ稀ニ歐風ノ住宅ヲ構フル者ナキニアラズト雖トモ、其ノ他ハ何レモ皆椰子樹及ビ露兜樹ノ葉ヲ以テ葺ケル茅屋内ニ、地上ニ蓆ヲ敷キテ起臥スルヲ常トス、食料ハ椰子樹ノ麴包樹及ビ露兜樹ノ果實ヲ主ナルモノトシ、稀ニ賃銀ヲ得ベ米ヲ購ヒテ嗜食ス、土民ノ多クハ歐風ノ衣服ヲ着シ時ト

シテハ上衣ヲ着セザルコトアルモ全身ヲ露ハス者ハ少ナシ。

本群島ノ土民中ニハいろつ (Tiro)・ぶーらつ (Burach)・及ビカぢゅー (Kain)ノ三階級アリ、いろつハ酋長即チ群島内ノ稱呼ニ從ヘバ Kingノ地位ニ在ル者ニシテ、從來七名ノいろつ全群島ヲ分割領有シ、各いろつハ自己ノ直領以外ノ地ヲ大小數名ノぶーらつクシテ分領セシメ、ぶーらつクハ更ニ自己ノ管領内ニ於ケル各部落ヨリ一名ヲ指定シテカぢゅータルシメ、以テ當該部落監視ノ任ニ當ラシム、ぶーらつクハ元トいろつノ一族ニシテ其ノ地位ハ何レモ男系世襲法ニ依リテ繼承セシム、又いろつ及ビぶーらつクノ子孫ノ身分ハ其ノ母ノ身分ニ依リテ定マリ、即チぶーらつク階級ノ女ト結婚シタル場合ニハ其ノ子女ハぶーらつクノ身分ヲ獲得シ、カぢゅー階級ノ女ト結婚シタル場合ニハ同階級ニ屬セシムルノ類是レナリ、世襲ノ方法ハ正統ノ權利ヲ有スル嫡男ヲ第一順位トシ、若シ嫡男無キ時ハ亡いろつノ直弟ヲシテ其ノ位ヲ繼ガシメ、直弟無キ場合ニハ茲ニ本系ノ世襲ヲ斷絶シテいろつノ一族中ヨリ其ノ位ヲ繼グベキ者ヲ選出セシム。以上三階級中上級者ハ古來下級者ニ對シテ生殺與奪ノ權ヲ有シ、又互ニ下級者ヲ擁シテ鬭爭掠奪絶ユルコトナカリシガ、一八五六年耶蘇新教ノ傳來後漸次斯カル蠻風ヲ一掃シ、近時ハ殆ンド全ク其ノ跡ヲ斷ツニ至レリ。從テいろつ及ビぶーらつク等ハ現今ニ於テハ單ニ人地主トシテ勢力ヲ有スルニ過ギズ、獨逸政廳ノ統治政策トシテハ彼等ノ制限的世襲法ヲ巧ニ利用シテ、成ルベク少數人ニ依ル土地獨占ノ從來ノ風習ヲ改メ、廣ク之ヲ一般土民ニ分配セシメントスルノ方針ヲ以テ、いろつ選舉ノ機會アル毎ニ彼等ノ一族ヲ論シテ其ノ選出ヲ中止セシメツアリキ、一九一三年ニあるの島ヲ領有セルいろつノ死後ハ後繼者ヲ置カズシテ、政廳ノ命ニ依リ彼等ノ一族中ニ於ケル數名ノ有力者ヲシテ該島ヲ管理セシメタルガ如キハ即チ之ガ一例ナリトス。

(四) 宗教・教育及衛生

本群島内ニ行ハルル宗教ニハ耶蘇新教及ビ舊教ノ二派アリ、新教ハ一八五

六年米國ばすどん教會ノ布教ヲ以テ初メトナシ、爾來同教會ハ漸次其ノ事業ヲ擴張シテまじゆる島(Majuro)ニまーしやる群島支部ヲ設ケ、ざるばーと島(Gilbert)及じくろ島(Kusie)ノ兩支部ト相提携シテ熱心布教ノ任ニ當リツツアリ、現今信徒ノ數ハ四千人以上ニ達シ、まじゆる島ニハ女教師養成ノ學校ヲ設ケ、各島ニハ傳道所及ビ小學程度ノ學校ヲ置キ其ノ數約二十五アリ、四名ノ白人宣教師ノ監督ノ下ニ約五十名ノ土人教師ヲ以テ四百五十名内外ノ生徒ヲ教育シ、教科書ノ如キモ自ラ之ヲ印刷頒布セリ(授業課目ハ聖書・舊約全書物語・讀書・習字(何レモ羅馬字綴主語)・經費ハ米本國教會ノ補助金年額四千馬克ト、信徒ノ寄附及ビ授業料等ノ總額一箇年約八千馬克ヲ以テ支辨シツツアリト云フ。舊教ハ獨逸本國ニ其ノ本部ヲ有シテ一九〇三年ニ初メテ布教ニ着手シ、一九〇九年ヨリ更ニ教育事業ヲ開始セシガ、現今信徒ノ數ハ六百名内外ニ過ギザルモ年々増加ノ傾向アリ、やるーと島支部ノ下ニあるのー島及ビりきゑぶ島ニ出張所ヲ設ケ學校及ビ寄宿舎ヲ之ニ附屬セシメ、やるーと島ニハ約百名あるのー及ビりきゑぶ島ニハ約五十名ノ生徒ヲ收容シテ悉ク之ヲ寄宿舎ニ入レ、男女十數名ノ宣教師ノ監督ノ下ニ給費生(一人一箇年ノ費用ハ二〇〇―二五〇馬克)トシテ之ヲ教育シツツアリキ、經費ハ本國教會ノ補助金年額約六萬馬克ト、やるーと支廳ヨリ教育補助費トシテ年額二千馬克ヲ受クル外別ニ寄附金等ニ依頼スルコトナシ。此ノ如ク新舊兩派ノ熱心ナル活動ニ因リテ今ヤ群島ノ土民ハ徐々ニ智能ヲ啓發セラレ、其ノ效果亦見ル可キモノナシトセズ、舊教ハ資力ニ於テ優レリト雖トモ、新教ハ其ノ布教ノ古キト傳道方法ノ極メテ平民的ナルヨリ、土民間ニ於ケル勢力ハ遙ニ舊教ヲ凌駕シツツアリ。

本群島内ノ教育事業ハ上述ノ如ク從來ハ全ク宗教家ニ一任セラレ、獨逸政廳ハ唯舊教附屬ノ學校ニ對シテ、獨逸語教授ノ條件ノ下ニ年額二千馬克ノ補助金ヲ與ヘタルニ過ギズ、然ルニ一九一五年度ニハやるーと島やばーのニ政廳直轄ノ教育機關ヲ設ケントシ、既ニ四萬馬克ノ豫算ヲ計上

セシモ其ノ實行ヲ見ルニ至ラズシテ今回ノ事變ニ遭遇シタリ。

衛生狀態ハ土地ノ低濕及ビ極メテ不完全ナル貯溜方法ニ依レル雨水ノ飲用等ノ爲メニ、屢麻質
斯・脚氣・赤痢等ニ侵サルル者多ク、又土民ハ常ニ衣服ノ洗淨ヲ怠ラズト雖トモ身體ノ清潔ニ注
意セザルガ故ニ、皮膚病殊ニ輪癬患者大部分ヲ占メ、其ノ他ふらんべじあ (Framboesia) 花柳病及
ビ十二指腸虫病等ニ罹レル者モ尠ナカラズ、まーしやる群島中ノ唯一ノ開港場タルやるゝ島や
ぼゝるノ如キハ風俗淫靡ニシテ痲疾ハ殆ンド土民ノ常病ト稱スルヲ得ベク、女子ノ九割以上ハ該
病患者ナリト云フ、故ニ衛生上ヨリ之ヲ觀察セバ、本群島ハ東かるりん群島中ノとらつく島 (トラ
ツク) ト共ニ新占領地中ニ於テハ最モ劣レルモノト云ハザルヲ得ズ。

(五) 經濟的事情

(イ) 產物 まーしやる群島ハ新占領地中ニ在リテハ最モ椰子樹ノ生育ニ適シ、到ル處ニ該樹
ノ繁茂ヲ見ザルコトナク、從テ群島全體ヨリ輸出スル椰子核ノ額ハ一箇年三千七百噸乃至四千
噸ニ達シツツアリ、然レトモコハ決シテ產額ノ極度ヲ示スモノニアラズシテ、將來益々良種ノ栽
培ニ注意スルト共ニ既栽地及ビ未栽地ノ整理ヲ實行セバ、一層其ノ產額ヲ増加シ得ベキヤ必セリ、
近時椰子核ノ需要頗ル大ナルノ結果、椰子栽培ノ業ニ從事セントスル者漸ク増加シ、やるゝ島會社
ノ如キモ群島各地ニ土地ヲ所有シテ其ノ栽植ヲ計リツツアリ。本群島ニ於ケル椰子樹ハ植付後七
八年ヲ經過セバ結實シ、一木ヨリ一箇年ニ平均六十個ノ果實ヲ收ムルコトヲ得ベク (每月平均一回ノ
スルガ故ニ其本ヨリハ百個)、樹齡十二三歳ヨリ二十一二歳迄ハ結實力最モ旺盛ナルモ、其ノ後ハ漸次減
少シ三十四五歳乃至四十歳ニ至リテ全ク老衰ス、而シテ椰子果三個ヨリ平均一封度ノ椰子核ヲ得
ベキガ故ニ、一木一箇年ノ椰子核ノ產額ハ二十封度内外ノ割合トナリ、從テ一噸ノ椰子核ヲ得ン
トセバ百十二本ノ椰子樹ヲ要スルコトナルベシ (又土地ノ面積ヲ標準トシテ計算スルモ、一ヘ

くた^ニ付平均百十二本ノ割合ヲ以テ椰子樹ヲ栽植スルガ故ニ、一般ニ一へくた^ノ面積ヨリ一噸ノ椰子核^{ゴブラ}ヲ産スト見做シ、税額算定ノ場合等ニモ亦此ノ標準ニ據ルト云フ、然ルニ一九一三年度ニ於ケル本群島ノ椰子核^{ゴブラ}ノ輸出額ハ三千七百餘噸ナルガ故ニ、之ニ約一萬人ノ土民ノ食料額二千噸内外^(一人一日ノ食料)ト、椰子蟹及ビ害鼠等ノ被害額ヲ加フル時ハ、群島内ニ於ケル椰子核^{ゴブラ}ノ全産額ハ一箇年六千噸以上ニ達スベク、其ノ結實樹數又六十萬本ヲ下ラザルベシ、土民ヨリ椰子核ヲ買集スル價格ハ一封度五布内外^(白人ヨリ買集スル場合ハ約倍額)ニシテ、一木ヨリ平均二十封度ノ椰子核ヲ得ベキガ故ニ、一木一箇年ノ收入ハ土民ニトリテハ一馬克内外、白人ニトリテハ二馬克内外ニ相當ス。椰子果^ニ次ギテ主要ナル產物ハ麪^{アレツドン}包^ス果及ビ露兜果ナルモ、是等ハ何レモ芋類ト共ニ土民ノ食料ニ供セラルルニ止マリ輸出品トテハ價值ヲ有スルモノニアラズ。

動物ハ雞豚ヲ産シ魚類モ亦豐富ナルモ、經濟的利用ノ途ヲ發見シ得ベキ物ハ僅カニ鱗類アルノミニシテ、鱗^ニ鰭ハ高瀬貝・蝶貝及ビ龜甲類ト共ニ毎年多少ノ輸出アリ、其ノ他本群島附近ハ嘗テ鯨ノ棲息場トシテ外國捕鯨船ノ出沒盛ナリシガ、濫獲ノ結果次第ニ其ノ數ヲ減ジタリト云フ、要スルニまーしや群島ニ於テハ現今椰子核ヲ除キテハ他ニ注意スベキ產物ナク、又將來ト雖トモ恐クバ貝類ノ養殖以外ニ多クノ希望ヲ囑スルコト能ハザルニ似タリ。

(ロ)輸出輸入貨物 本群島ノ土民モ亦他ノ南洋諸島ノ土民ト大差ナク、慾望極メテ單純ニシテ且購買餘力ニ乏シキガ故ニ、外國品ヲ需要スル程度ハ未ダ甚ダ大ナラズ、一九一三年度ノ輸入總額九十四萬二千七百〇三馬克中其ノ大部分ハ在留外人及ビ酋長其ノ他比較的富裕ナル少數ノ土民ノ需要品ニシテ、一般人間ニハ反物・雜貨及ビ香水類ノ需要アルニ過ギズ^(反物類ハ白色・桃色・玉子色・水淺黃色等ノ淡色品嗜好ニ適シ、又女子ハ香水ヲ愛用シ然カモ比較的高價ナル物ヲ用ユルノ風アリ)。今在留外人及ビ土民ノ共ニ需要シ得ベキ主ナル貨物ノ同年度内ニ於ケル輸入額ヲ示セバ左ノ如シ。

品 目

輸

入

國

(單位ハ馬克)

合 計

品 目	獨 逸	英 吉 利	澳 洲	亞 細 亞	亞 米 利 加	其 他	合 計
穀物・野菜・果物・穀粉類	八五三	—	八六二	二八七	三二五	—	一六三三
煙 草 類 各 種	六四〇	一〇三	二六二	—	—	—	一〇〇五
酒 精 飲 料 各 種	三四四	—	二二	—	—	—	三六六
礦泉水・果汁・非酒精飲料	一五九	—	四四	—	—	—	二〇三
木材及燃料類	—	—	一五九	—	—	—	一五九
肉類・魚類及其製品	一三三	一五〇	八〇三	六二	—	—	一〇四八
石油及鑛油類	—	—	六二二	—	—	—	六二二
蠟・蠟燭・石鹼・脂油類	一〇四	—	二四〇	—	—	—	三四四
藥品・染料・其他化學的製品	一八五	—	一三二	—	—	—	三一七
織物類各種	一八五	—	二二二	—	—	—	四〇七
衣服・組糸裝飾類	一六二	—	一〇〇	—	—	—	二六二
木 製 品	一六二	—	二二	—	—	—	一八四
金屬及金屬製品	一〇八	—	一六	—	—	—	一二四
次ニ輸出貨物ニ關シテハ前述ノ如ク主要ナル產物トシテハ唯椰子核アルノミニシテ、他ニ重要視セラルベキ物アルヲ見ズ、今一九一二年及ビ同一三年度ニ於ケル輸出出品及ビ其ノ數額ヲ示セバ左ノ如シ。	—	—	—	—	—	—	—

一九一二年

一九一三年

品 目	數 量	價 格	數 量	價 格
椰 子 核	三八六二	一四五六	三八六二	一四五六
蟻 類	一〇一	六	—	—
貝 類	四二	二	—	—
龜 類	一四	一〇	—	—
計	三八六二	一四五六	三八六二	一四五六

(ハ)物價・賃銀及貨幣 本群島ニ於テモ輸入貨物ノ價格ハ一般ニ不廉ニシテ、且土民ニ對スル賣價ト政廳及白人ニ對スル賣價トノ間ニハ著シキ懸隔存シ、少ナキモ三割多キハ九割ノ差アリ、而シテ是等ノ貨物ハ主トシテやるゝと會社及ビ英商ばゝんす・ふあるぶ商會ニ依リテ供給セラレタリ、今やるゝと會社所定ノ物價表ヲ示セバ左ノ如シ。

品目	數量	政廳及白人ニ對スル價格	土人ニ對スル小賣價格	同賣價格
南京米	四十五封度入一袋	五・八〇	一・〇〇	馬克布 六・三〇
乾麴包	一基(十八枚)	〇・八〇 (一擔)	六・〇〇 (同上)	四・〇〇
麥粉	四十五基入一袋	一・八〇	一・〇〇	一
石油	一 罐	六・〇七	三・〇〇	六・元
砂糖	一五〇封度入一罐	一	六・〇〇	一五・五五

土民ノ購買力ハ全年度ヲ通ジテ同一ナラズ、從來ノ慣例ニ依レバ一年ヲ二期ニ分チ、一月ヨリ六月ニ至ル前半期間ノ椰子果ノ收穫ハ之ヲ酋長ノ所得トナシ、七月ヨリ十二月ニ至ル後半期間ノ收穫ヲ以テ、一般土民ノ食料及ビ租税ニ充ツルノ風アリ、從テ購買餘力ノ最モ大ナル時期モ亦後半期ニ在リト云フヲ得ベシ、而シテ彼等ノ購買品ハ輸入品ニ他ナラザルガ故ニ、前掲輸出入ノ統計ハ又其ノ半面ニ於テハ土民ノ購買力ノ一端ヲ窺フノ資トナルモノナリ、本群島ヨリ輸出スル椰子核ノ總額ハ既ニ述ベタルガ如ク一箇年三千七八百噸乃至四千噸ニシテ、内二百三十噸ハ租税トシテ政廳ニ徵收セララルモノニ屬シ、又五六百噸ハ白人所有地ノ產額ナルガ故ニ、現今土民ノ輸出力ハ結局三千噸乃至三千三百噸ト稱スルヲ得ベク、今假リニ一噸ノ賣價ヲ百二十馬克トセバ、椰子核ヨリ生ズル土民ノ一箇年ノ收入ハ三十六萬乃至四十萬馬克ニ相當シ、之ヲ群島ノ總人口約一萬人ニ割當ツル時ハ、一人ノ所得即チ其ノ購買力ハ平均三四十馬克ナルコトヲ推知シ得ベ

品目	數量	政廳及白人ニ對スル價格	土人ニ對スル小賣價格	同賣價格
洗濯石鹼	一本(二封度)	〇・三二	馬克布 一・〇〇	馬克布 〇・三
燐 寸	一包(一基)	〇・四	一・〇〇	〇・三
煙草	一 罐(一封度)	一	(六元) 〇・〇〇 (同上)	六・元
茶	一 罐(一封度)	一	五・〇〇	二・五
牛肉罐詰	一 罐	〇・二〇	一・〇〇	一

シ、此ノ他土民ノ收入ノ主ナルモノハやるゝと會社及ビ白人ノ使傭者トシテ受クル賃銀ニシテ、やるゝと會社ノ如キハ年額約四萬馬克ヲ土民ノ勞働ニ對シテ支拂ヒツツアリシト云フ。

(註) 土民中ニハ手工業トシテ椰子樹・芭蕉・露兜樹等ノ葉并ニ纖維ヲ以テ數物・團扇・帽子等ヲ造リ之ヲ外人ニ供給シテ多少ノ收入ヲ得ル者ナキアラズト雖トモ其ノ額ハ頗ル小ニシテ殆ンド計上スルニ足ラズ

賃銀ハ常傭勞働者ニ對シテハ、やるゝと會社ノ例ニ依レバ每日米及ビ麴包各一封度・每週砂糖及ビ肉類各一封度ヲ食料トシテ支給スル以外ニ月給初年度ハ十六馬克、次年度ヨリハ二馬克宛ヲ増給セリ、勞働者ノ妻ニ對シテハ正式ノ結婚者ニ限リテ又上掲ノ食料ヲ給ス、但シ被服ハ凡テ自辨トス。臨時使傭ノ勞働者ニ對シテハ普通一日ノ賃銀三馬克以外ニ食料トシテ麴包・砂糖及ビ肉類ヲ支給ス、其ノ他土民ノ船員及ビ洗濯婦等ノ受クル賃銀ハ、五噸乃至八噸ノ小型すくゝな一船長一箇月二十四馬克船員一箇月二十馬克(但シ食料トシテ別ニ米・麴包及ビ肉類ヲ支給ス)、洗濯婦一箇月十七八馬克乃至二十馬克(別ニ相當ノ食料ヲ給ス)ナリトス。土民ノ收入ハ直チニ衣食其ノ他ノ物品ノ購入ニ消費セラルルガ故ニ、假令勞働ニ從事スルコトニ依リテ比較的高率ノ賃銀ヲ受クルモ、家ニ餘財ヲ貯フルガ如キ者ハ稀ナリトス。

本群島内ニ於テハ獨貨及ビ英貨廣ク流通シ、又時トシテハ米貨ノ行ハルコトアリ、然レドモ之ガ換算率ハ極メテ不精確ニシテ、通常一志ヲ一馬克、一磅ヲ二十馬克ト定メ、時價ノ變動ニハ毫モ注意セザルモノノ如シ、外貨ノ流通以外ニかろりん群島ニ於ケルガ如クニ土民間ニ特別ノ通貨アルヲ見ズ。